

立檜 ~習慣は力なり~

旭川永嶺高校
進路指導部通信
令和5年7月24日
1・2年次版第5号
(文責 吉田晋)

職業セミナー、大学出前講座が開かれました

7月18日に1年次職業セミナー、7月20日に2年次大学出前講座が開かれました。

職業セミナーでは現在活躍中の社会人の方々をお招きし、街づくりや金融などの12の講座に分かれて各生徒2講座を受講しました。質疑応答では熱心に質問し、これからの進路目標を考えるのにあたり貴重なお話を伺いました。大学出前講座では大学の先生による文系・理系14の講座が開かれました。大学で行われている研究内容に触れ、卒業後の将来を深くイメージできる機会となりました。参加した生徒は、「社会の役に立てる人材になりたい。」「もっと詳しく勉強したくなった。」など将来への想いを強くしていました。

1年次職業セミナー 開講分野

- 商業・まちづくり
- 医療・救急救命
- 医療・福祉
- 教育・臨床心理
- 街づくり・デザイン
- 事務職金融
- 研究・ものづく
- 幼児教育
- 観光・営業
- 調理師・料理人
- 公務員・学校行政
- 国際交流・地域交流



2年次大学出前講座 講義分野

- 看護系
- 医療系(理学・作業療法)
- 医療系(検査技師)
- 教育・語学系
- 経済・法学系
- 経済・経営系
- 文学系
- 幼児教育系
- 理工系(バイオ・環境科学)
- 理工系(建築・土木)
- 理工系(建築・デザイン)
- 心理学系(スポーツメンタル)



夏期講習

1年次生は初の夏期講習。勉強の習慣作りとステップアップに役立ててください。1日に余裕があるので、予習復習に十分取り組めると思います。

夏休み明けの8月19日は、1年次生・2年次生ともに全統模試（河合塾）があります。今の自分の力を試すための、「模擬」試験ですから、本番の入試と思って対策しましょう。やったことが、どれだけ反映されるかを確かめて下さい。

夏休みの過ごし方



夏季休業に入ります。入学・進級以降、あわただしくも楽しい時期が一段落。1年次生は高校生活に慣れてきたところ。2年次生は少しずつ中核としての役割が増してきたところでしょう。疲れも溜まったところですから、まずは一息ついてください。こ

れまでに進路についての行事が行われてきました。自分自身や将来を考えられたと思います。進路に向けて、有意義に過ごして下さい。

① 勉強の見直し

まずは基本的な学習の積み重ねを始めること。学習の習慣を身につける。多くの先輩が言っていることは、「早く始めること。」でした。一息ついて、これまでちょっと積み残してしまったことや、足りないことを見直してみよう。日頃は授業や課題でなかなか

振り返る時間が少ないと思います。この機会にやり残しを点検しよう。3年次生の夏休みは「攻め」の時期で、進学・就職ともに動き出しています。1・2年次生は今のうちに足場を固めよう。

② オープンキャンパスやインターンシップ

夏休み（特に前半）でオープンキャンパス（学校見学）や任意のインターンシップ（職業体験）が行われます。中には志望先がまだピンとこない人もいるでしょうが、まずはイベントのつもりで気楽に参加してみましょう。年次が違って、「見る。やってみる。」とする目的は変わりません。実際に触れることが大切です。分野をはっきり決めているとしても、今は複数の学校見学や体験をしてみよう。1回目でその学校に決めてしまうのではなく、いくつか比べて、自分にあったものを選ぶようにしよう。時間の取れない人は、オンラインで参加したりパンフレットを取り寄せたりして、情報の研究をしてみよう。

③ 進路の手引き

今年度の進路の手引きは大幅にリニューアル。丁寧に読んでいけば基本的な情報や、具体的な手順がわかります。ここでわからないことを調べるのも大事な進路活動。この機会にじっくり読破しよう。

④ 正しい生活リズムを心がける

せっかく身に着けたものを崩さない。頭は常にクリアに保とう。良い学習習慣を保とう。

ステップアップ # 百聞は一見にしかず # 先輩のことば # 規則正しく